

分野：①自然への愛着

## 富士見小環境委員会・種の返納式

環境アドバイザー

荒木 三郎

対象

上尾市立富士見小学校 5・6年32人

所要時間



40分

場所

富士見小学校 2年3組の教室

実施時期

令和3年2月17日

## 概要

- ・荒川の草花を育てようプロジェクトに参加している環境委員会の活動の一環として、屋上ビオトープで育てている草花の種を荒川上流河川事務所へ返納する
- ・荒川上流河川事務所で管理されている、三つ又沼ビオトープの自然について解説します。

プログラムの  
ねらい

- ・富士見小のビオトープの植物はどのような経緯でやってきたか
- ・荒川流域に元々生育する野草「荒川の草花」が多く見られる荒川の原風景を再生するために、多く参加している小中学校・保育園でのプロジェクトチームで、草花を育て荒川の貴重な自然が残る三つ又沼ビオトープの再生に協力する

## プログラムの内容

- 1 種の返納式挨拶（15分） リモートで委員会  
委員会教室・校長室・荒川上流河川事務所（川越）  
日本生態系協会（池袋）荒川の自然を守る会（市内）  
環境アドバイザー  
環境委員長より環境アドバイザーに種を返納し  
荒川上流河川事務所へ届ける



- 2 プロジェクト活動紹介（25分）  
育てている植物や三つ又沼ビオトープ紹介  
荒川ハンノキプロジェクト（大平中）紹介  
三つ又沼ビオトープ活用した地域の自然観察  
などの一部を紹介しました

## 受講者の反応

- ・委員会活動で育てた草花の種が三つ又沼ビオトープや地域の自然の再生に役にたっていることが感じられた。
- ・私たちの委員会活動が大勢の皆さんに支えられていたのが実感されたようです、この委員会で6年生は最後になります、5年生に引き継いでいきます。

## 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



オンラインで種の返納式



荒川の草花を育てようプロジェクト